

## 平成28年度 第4回 北海道代協 CSR広報委員会 議事録

○日 時：平成29年2月10日（金） 14：30～17：00

○会 場：北海道代協 事務局

○出席者：嶋田委員長（札幌）、池田副委員長（函館）、菅原副委員長（釧路）、  
山間委員（室蘭）、津崎委員（小樽）、本田委員（苫小牧@小山代理）

○欠 席：高橋委員（旭川）、本村委員（千歳）、細川委員（帯広）

議長：嶋田委員長、書記・議事録作成：池田副委員長

### <報告事項>

#### 1. 1/20 第4回日本代協CSR委員会について（嶋田委員長参加）

ユニバーサルマナー検定について。福岡県代協中島副会長より、映像とパワーポイントに沿って、以下の説明があった。

当日マナー検定には、福岡県代協の会員・社員、業界関係者など633名が参加した大規模なセミナーとなった。代協としては改正保険業法で求められるお客様の意向把握・情報提供義務、高齢者への保険募集など、募集人として必要な知識の提供、代協の知名度アップとして取り組んだ。

各地でマナー検定を受講する場合、最低でも30名の受講者数が必要となる。代協単位で実施を検討する場合は、CSR委員長が窓口と接点を持っているので、日本代協事務局に連絡していただきたい。

ぼうさい探検隊について。損保協会より、「ぼうさい探検隊」のマップ数が過去最高2,817件となり、代協への感謝があった。

次の第14回の実施に向けて、2月～3月に全国の小学校に郵送で「ぼうさい探検隊」をアナウンスする予定。現在、第14回のパンフレット・申込書を作成中であり、作成次第、日本代協に一定部数を郵送することになった。

なお、嶋田委員長も石狩市教育委員会の校長会にてアピール予定。

グリーン基金について。今年度より、社会貢献活動の団体は、その活動が多岐・多様に亘り「寄付にふさわしい」かの判断に非常に苦慮すること、グリーン基金の寄付をファンド内に抑えるため、寄付の対象団体を「地球環境保護」「自然保護活動」に取り組んでいる団体としたが、それでも判断に迷う団体の応募があった。

今回の応募団体の中には、小学生など環境学習を主たる活動とする団体の応募があり、「保護活動」の定義を明確にすべきではないかと考える。

「環境学習」に対しては、今回、事前に明確にしていなかったことから寄付の対象とするが、次年度の公募の際には、「自然保護活動」の定義・具体例を明記し、環境学習を対象外とするのが好ましいと考える。

(主な意見・質疑)

寄付を減額する2団体。北海道に関してはNO.25 継続 霧多布湿原ナショナルトラスト様 寄付金額50%減について話題になった。結果今回は50%減で決定に。

## 2. 12/6 第4回日本代協広報委員会について (嶋田委員長より)

みなさまの保険情報が配送費用の値上げについてアナウンス。

平成28 PR企画の番組タイトル・番宣について。これからはYouTubeでアクセス数をあげPV12000回目標です。

代協の新キャラクター「森の賢者“ふうた”」の情宣。さまざまな所で活用してもらいたい。

## 3. 各支部CSR広報活動の結果報告 (10/14~2/10)

### 1) 地震保険普及キャンペーン各支部進捗報告

札幌：10/24、室蘭：11月、旭川：10月、小樽：10/14、苫小牧：8/29、千歳：10月、函館：10/13、釧路：8/6、帯広：11月にそれぞれ実施。

### 2) タオルボランティア各支部進捗報告

札幌：1360本、室蘭：92本、苫小牧：88本、函館：1126本、釧路：257本、旭川、千歳、帯広は担当者欠席のため後日確認。

## 4. グリーン基金選考の進捗について

北海道は広く自然や緑が多いため、基金の対象団体が多く存在していると考え。各支部においても合致する団体が居れば引き続き推進・推奨することとした。

<議案審議>

### 1. 「子ども110番の保険代理店」活動について

別紙、子ども110番の保険代理店の登録・活動マニュアルの確認。

全国的な取り組みではあるが、地域によって110番の家の管轄等が異なるため警察へ確認の上で実施することになっている。また、原則は既に地域で行っている110番の家の追認であるため「代理店が地域等の110番の家に登録されている、または登録すること」が条件となる。この点も留意して今後の活動を行っていきたい。

北海道は嶋田委員長が北海道警察本部生活安全課に行き、一定確認済み。まず札幌地区において稼働して、その後北海道警察本部より各方面本部、または各69署へ通達してもらい、各支部委員が地区ごとに確認。110番の保険代理店を募集することとした。(嶋田委員長)

### 2. 春の無保険車追放キャンペーンについて

各支部の活動状況を確認。陸運支局の担当者から各支部の支部長あてに連絡をいれることとし、CSR広報委員も必ず確認すること。なお、道路使用許可申請手続き・社会貢献活動実施報告忘れないように。(嶋田委員長)

<有志にて献血@大通献血センター>

参加者：嶋田委員長(札幌) 池田副委員長(函館) 菅原副委員長(釧路)

今年度の献血を実施した。

<次回開催>

平成29年5月12日（金）14：30～